

2023年9月期第3四半期 決算補足資料



株式会社グローバルキッズCOMPANY

2023年8月10日

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において当社が取得している情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

本資料には、当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何ら保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

※本資料の著作権は株式会社グローバルキッズCOMPANYに属し、その目的を問わず無断で複製、転送することを禁じます。

2023年9月期第3四半期 決算の概要	3
2023年9月期 業績予想	12
事業譲渡契約及び株式譲渡契約締結について	14
付属資料	17

2023年9月期第3四半期 決算の概要

2023年9月期 第3四半期業績

- 売上高は、利用定員適正化の効果が寄与。加えて、6月に連結子会社化したおはようキッズ（旧東京建物キッズ）の売上高1ヵ月分が寄与し前年同期比増加。営業利益は前四半期をボトムに改善、職員配置適正化を進めているものの前年同期比では減少
 - 売上高 6,216百万円 （前年同期比+3.5%）
 - 営業利益 48百万円 （前年同期比-63.4%、前四半期比 黒字化）
 - EBITDA 270百万円 （前年同期比-24.2%、前四半期比+63.6%）

2023年9月期 第3四半期 累計業績

- 第2四半期の収支大幅悪化が影響し累積業績は営業利益、EBITDA共に前年同期比大きく減少
 - 売上高 18,595百万円 （前年同期比+1.8%）
 - 営業利益 203百万円 （前年同期比-59.5%）
 - EBITDA 799百万円 （前年同期比-30.7%）

2023年9月期 通期業績予想

- 減損損失計上（608百万円）により四半期純利益は△150百万円と前回予想（170百万円）を下回る見込み
- 期末配当はフリー・キャッシュフローの改善見込みを勘案し当初予定を据え置き
 - 売上高 25,400百万円 （前期比+4.3%）
 - 営業利益 300百万円 （前期比-57.6 %）
 - EBITDA 1,140百万円 （前期比-26.4 %）

事業譲渡契約 及び 株式譲渡契約 を締結

- 大阪市認可保育所5施設を譲渡する事業譲渡契約を2023年7月18日に締結
- 東京都認証保育所6施設を譲渡する事業譲渡契約及び株式会社グローバルキッズの100%子会社である株式会社T-Kidsの株式を譲渡する株式譲渡契約を2023年8月10日に締結（株式譲渡に先立ち、株式会社グローバルキッズが運営する認証保育所等5施設を株式会社T-Kidsに承継する吸収分割を行う予定）
- いずれも2024年4月1日クローリング予定。今期の業績への影響はなし

2023年9月期第3四半期累計 業績概要

2023年9月期第3四半期累計業績は増収減益。売上高は在籍園児数が減少するも、利用定員適正化による単価上昇の寄与に加えて連結子会社化したおはようキッズの売上高が1か月寄与し増加。営業利益は、売上原価及び販売管理費の増加により前年同期比59.5%の減少。売上原価は人件費、採用費の増加、販売管理費はIT費用の増加が主な要因。投資回収期間長期化が想定される保育施設の減損を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は赤字。

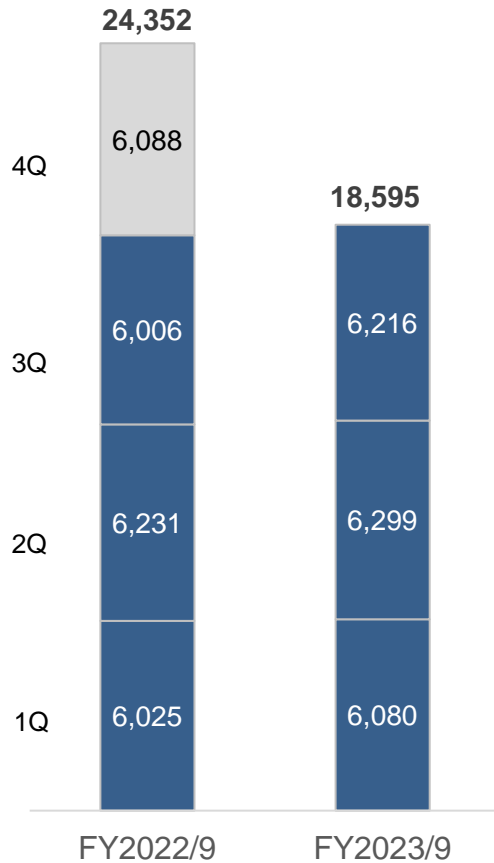
2023年9月期第3四半期累計 連結業績概要（百万円）

	FY2022/9 3Q累計	対売上高	FY2023/9 3Q累計	対売上高	前年同期比
売上高	18,264	-	18,595	-	+1.8%
売上総利益	1,603	8.8%	1,451	7.8%	-9.5%
販売費及び一般管理費	1,101	6.0%	1,248	6.7%	13.4%
営業利益	502	2.8%	203	1.1%	-59.5%
経常利益	978	5.4%	192	1.0%	-80.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	△482	△2.6%	△157	△0.8%	-
EBITDA	1,153	6.3%	799	4.3%	-30.7%

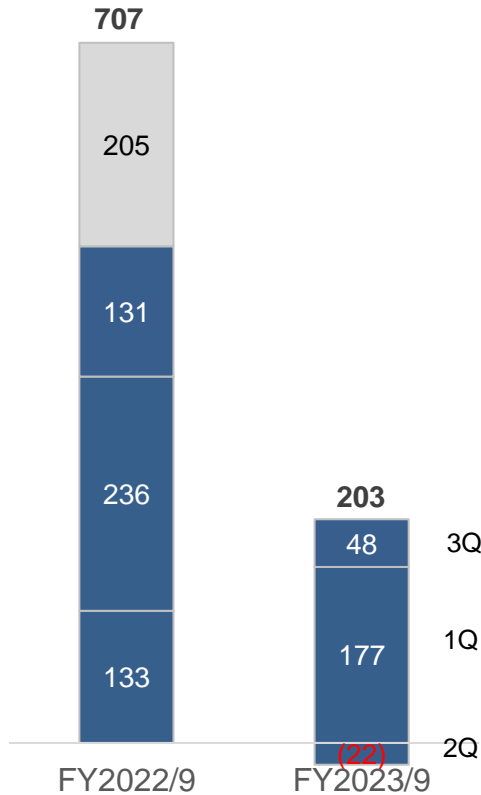
売上高、営業利益、親会社に帰属する四半期純利益

第3四半期の売上高が前年同期を上回るも、営業利益は前年同期比減少した結果、累計では前年度対比40.5%にとどまる。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ減損損失が縮小し累計では325百万円改善。

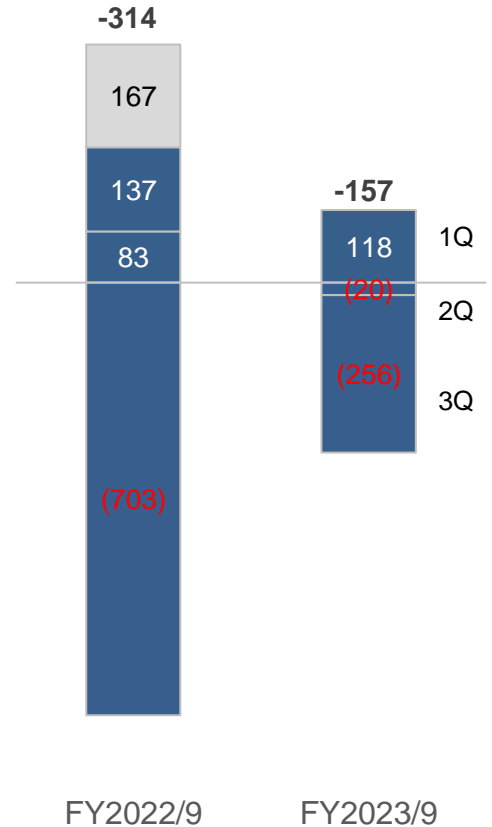
売上高（百万円）



営業利益（百万円）



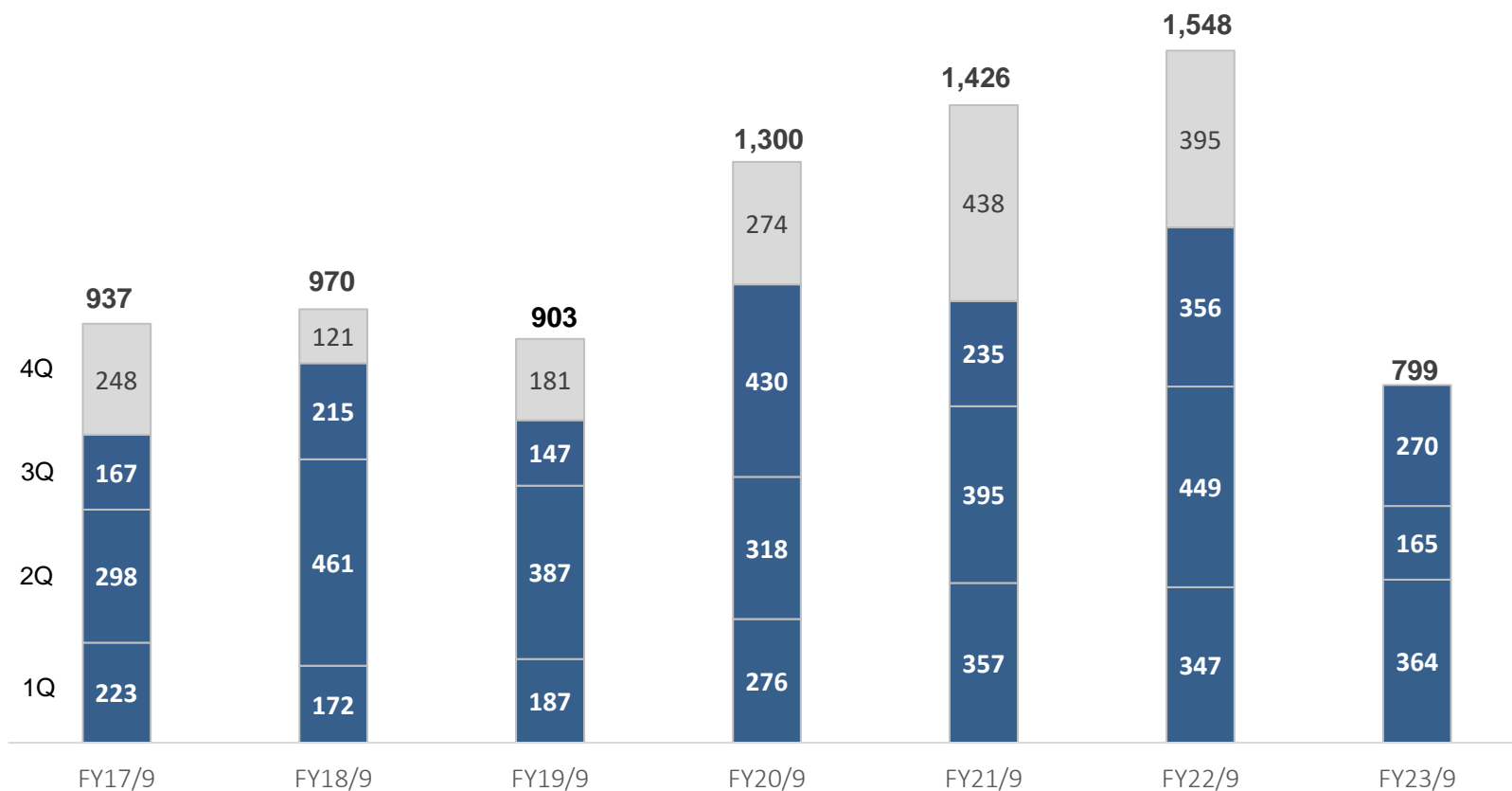
親会社株主に帰属する四半期純利益（百万円）



EBITDA

第3四半期のEBITDAは前年同期比24.2%減、第3四半期累計では同30.7%減。

EBITDA (百万円)

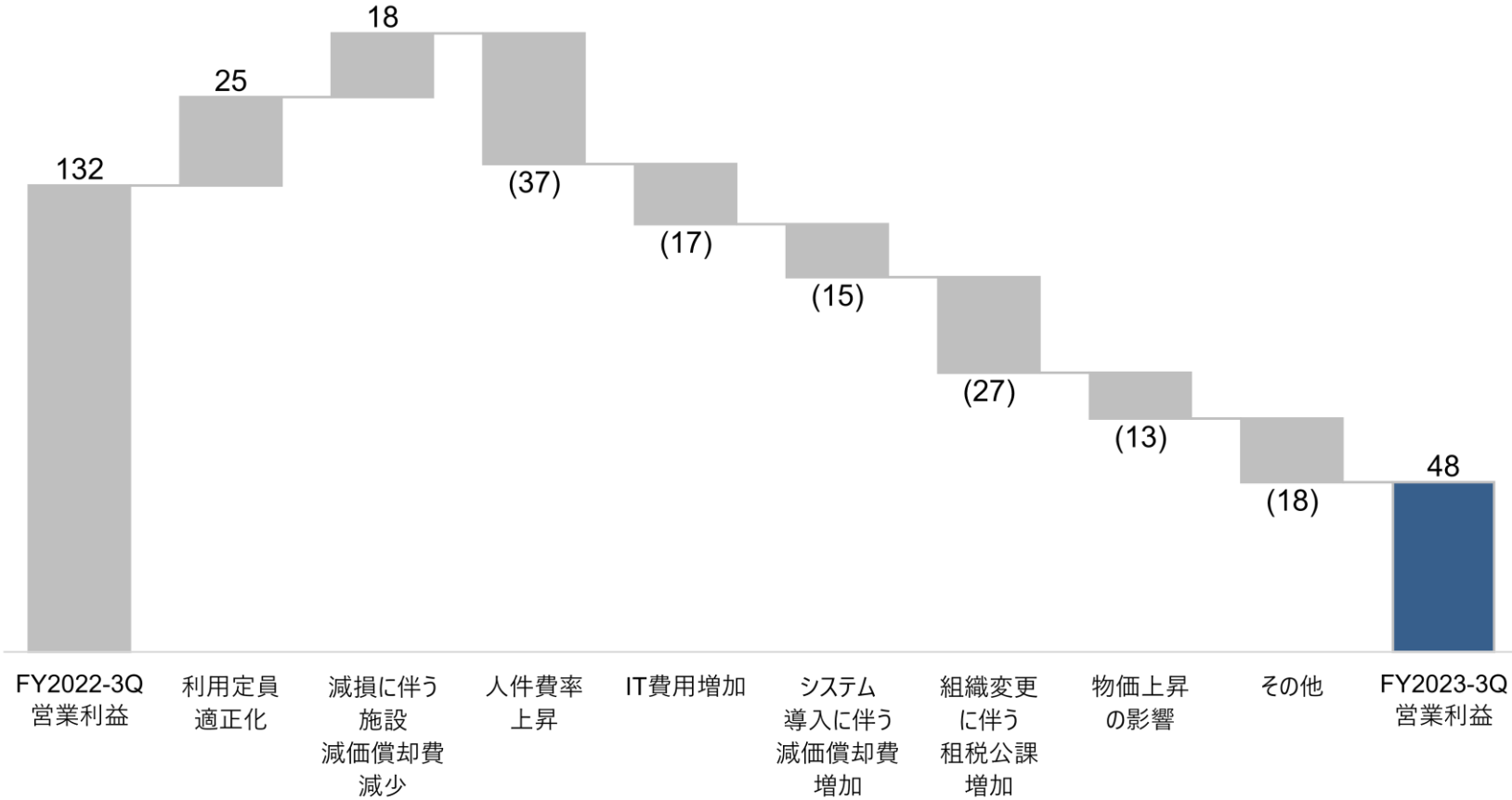


営業利益変動要因

収支改善施策の1つである利用定員適正化が寄与した一方、人件費率上昇やIT費用、システム導入に伴う減価償却費増加が影響し減益。

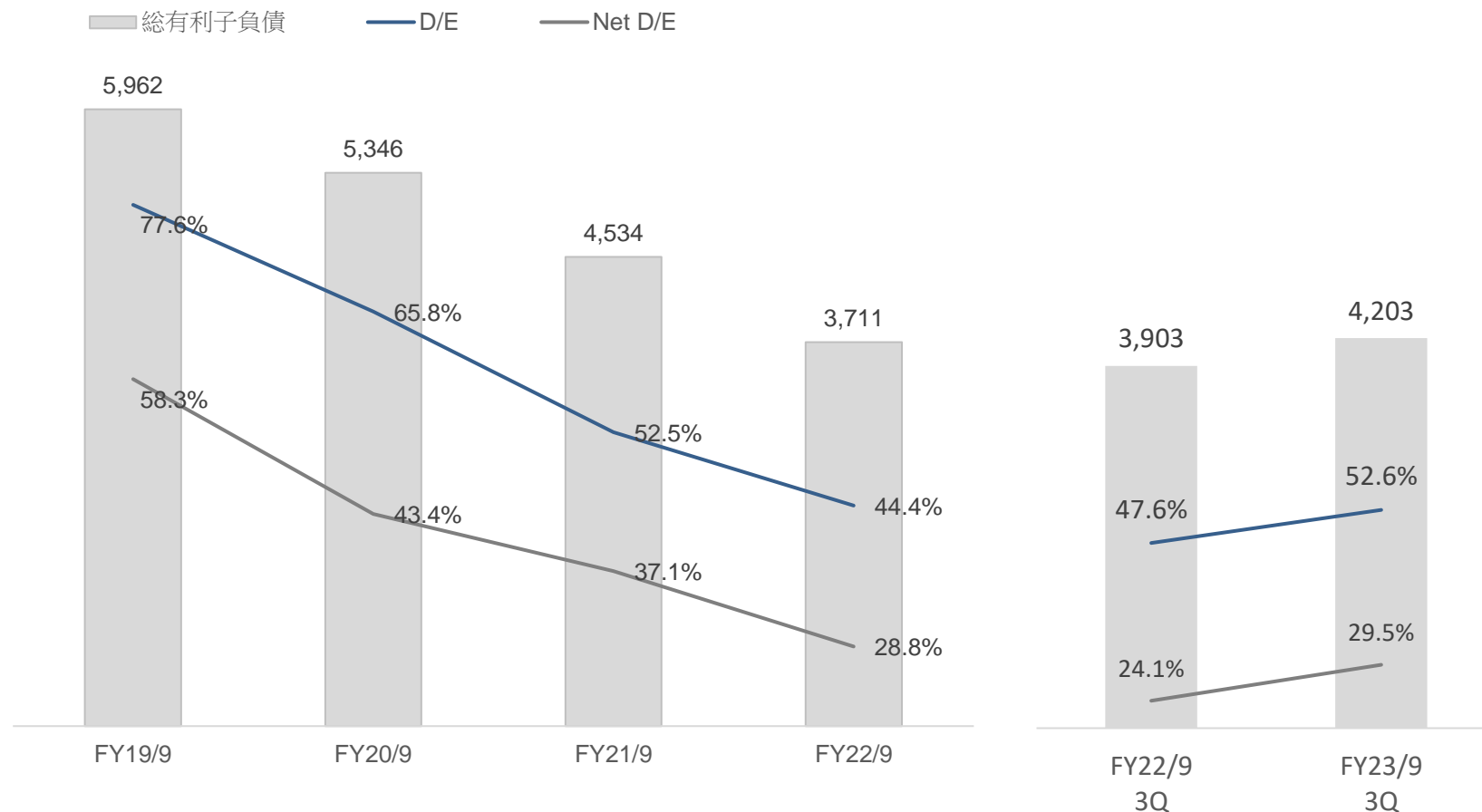
人件費は派遣費用及び残業手当の増加が主因。IT費用、システム導入に伴う減価償却費は戦略投資に伴う予定通りの増加。主に本社業務標準化、生産性の向上を通じ、収支改善に寄与する見通し。

営業利益変動要因（百万円）



2023年9月期第3四半期の有利子負債は、おはようキッズ（旧東京建物キッズ）買収に伴う借入のため一時的に増加。今後は、フリー・キャッシュフローの増加により再び減少傾向が見込まれる。

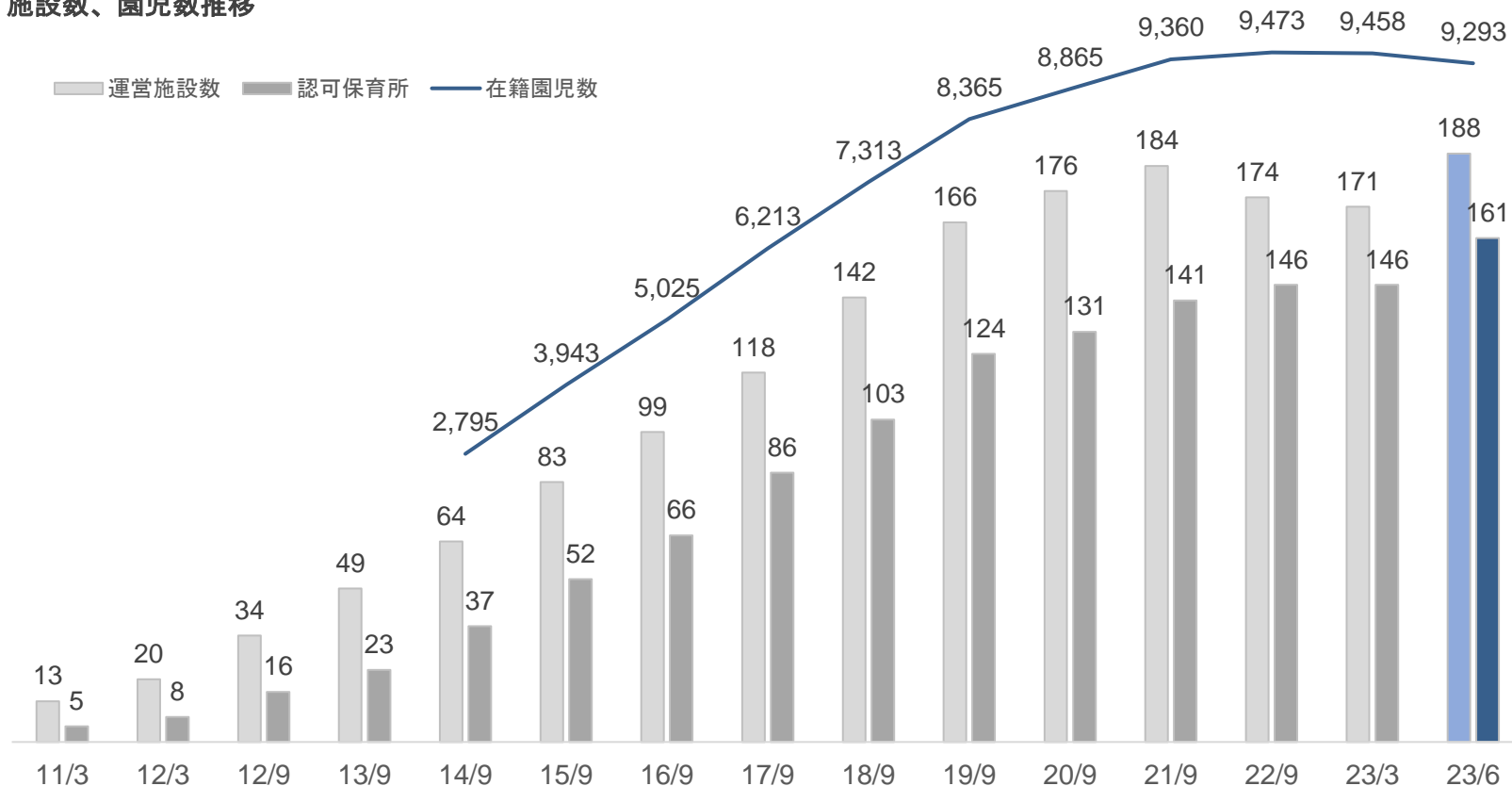
D/Eレシオ、総有利子負債（百万円）



売上高：保育事業施設数

2023年6月に実行した東京建物キッズの完全子会社化に伴い、2023年6月末の運営施設数は前期比14施設増加。運営施設に占める認可園の比率は85.6%。

施設数、園児数推移

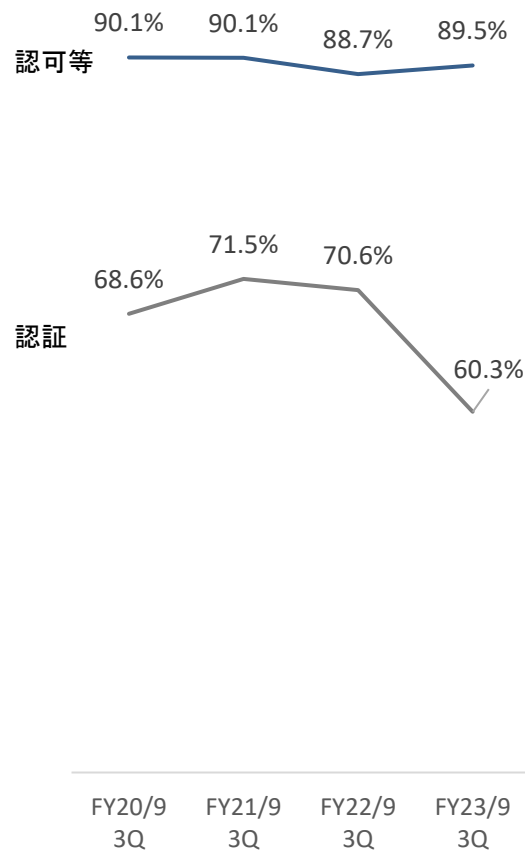


注：施設数は、保育所、学童クラブ・児童館、児童発達支援事業所の合計。在籍園児数は、保育所のみ

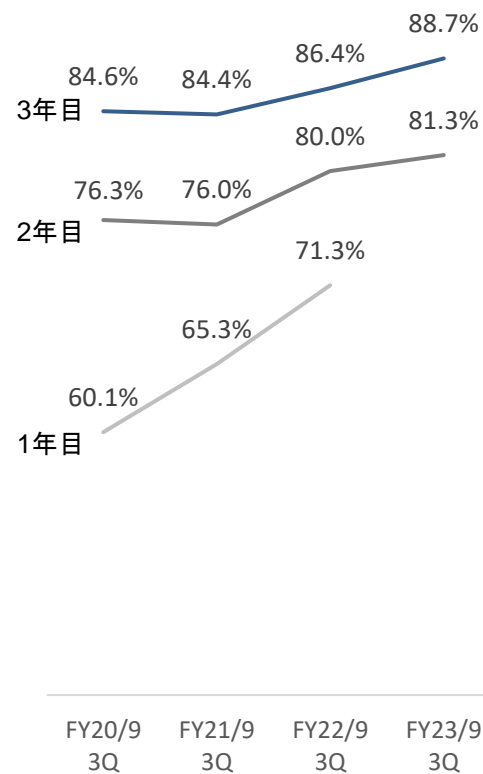
売上高：入所率

種類別入所率は認証が低下した一方、定員変更により認可等が上昇。歳児別は4月に低下した0歳児が回復傾向。

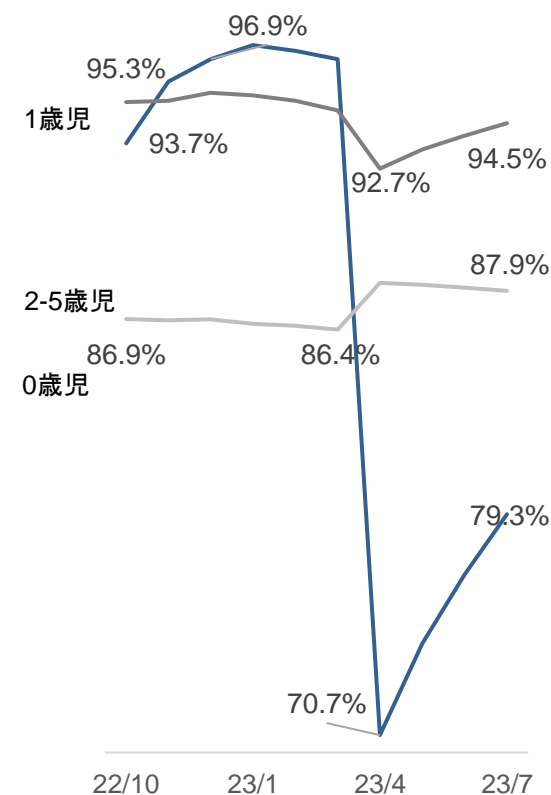
保育所種類別



開設年度別



歳児別



2023年9月期 業績予想

2023年9月期 業績見通し

2023年9月期は増収減益を想定。利用定員適正化等の収支改善策を実行するも、第3四半期(累計)の業績悪化を取り戻すまでに至らず。減損計上により親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下方修正。

フリー・キャッシュフローの今後の増加が見込まれることから、十分な配当原資が確保できる見通しのため、配当については当初予定どおり1株当たり30円を予定。

(百万円)	FY2022/9 実績	FY2023/9 前回業績予想	FY2023/9 業績予想	前期比
売上高	24,352	25,400	25,400	+4.3%
営業利益	707	300	300	-57.6%
経常利益	1,179	280	280	-76.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	-314	170	-150	-
EBITDA	1,548	1,140	1,140	-26.4%
1株当たり配当金	25円	30円	30円	+20.0%

事業譲渡契約及び株式譲渡契約締結について

- **案件概要**

- 大阪市認可保育所を社会福祉法人すくすくどろんこの会に事業譲渡することを合意し、2023年7月18日に事業譲渡契約を締結

- **最終合意の概要**

- 関係当局の認証等を前提に大阪市認可保育所5施設を社会福祉法人すくすくどろんこの会に譲渡

- **譲渡先概要**

- 名称 社会福祉法人すくすくどろんこの会（千葉県印西市）
- 代表者 理事長 綿貫 善弘
- 事業内容 保育事業

- **日程**

- 2023年7月18日 事業譲渡契約の締結
- 2024年4月1日（予定） 事業譲渡実行

- **事業譲渡の概要**

- 関係当局の認証等を前提に東京都認証保育所6施設を株式会社SHINKS-Kに事業譲渡することを合意し、2023年8月10日に事業譲渡契約を締結

- **株式譲渡の概要**

- 株式会社グローバルキッズの100%子会社である株式会社T-Kidsの全株式を株式会社SHINKSへ譲渡することを合意し、2023年8月10日に株式譲渡契約を締結
- 株式譲渡に先立ち、株式会社グローバルキッズが運営する認証保育所等5施設を関係当局の認証等を前提に株式会社T-Kidsに承継する吸収分割を行う予定

- **譲渡先概要**

- 名称 株式会社SHIHKS-K（東京都渋谷区）、株式会社SHINKS（東京都渋谷区）
- 代表者 代表取締役 岩壁 康夫
- 事業内容 保育事業、飲食事業

- **日程**

- 2023年8月10日 事業譲渡契約及び株式譲渡契約の締結
- 2024年4月1日（予定） 事業譲渡及び株式譲渡の実行

付属資料

運営施設数の内訳

	FY14/9	FY15/9	FY16/9	FY17/9	FY18/9	FY19/9	FY20/9	FY21/9	FY22/9	FY23/6
認可(東京都)	20	28	38	56	70	86	91	98	103	115
認可(神奈川県)	12	16	17	19	20	23	25	27	28	29
認可(その他)	-	3	5	6	8	9	9	10	10	10
東京都認証	20	21	22	20	20	17	17	16	15	15
認定こども園等	5	5	6	5	5	6	6	6	5	7
企業主導型	-	-	-	-	7	11	11	11	-	1
学童・児童館	7	10	11	12	12	13	13	12	10	11
児童発達支援	-	-	-	-	-	1	4	4	3	-
合計	64	83	99	118	142	166	176	184	174	188

注：認定こども園等：認定こども園、小規模、事業所内

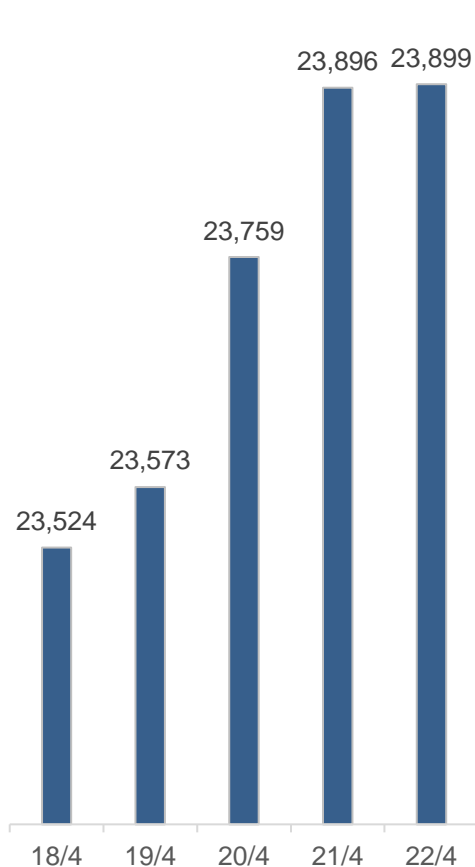
	社名	売上高(百万円)
1	JPホールディングス	34,373
2	ライク	27,790
3	こどもの森	25,112
4	グローバルキッズCOMPANY	24,352
5	ポピンズ	23,069
6	アイگران	17,167
7	さくらさくプラス	11,992
8	HITOWAキッズライフ	11,976
9	テノ.ホールディングス	11,454
10	アートチャイルドケア	8,434

出所：日経MJ。当社、ライクは決算短信

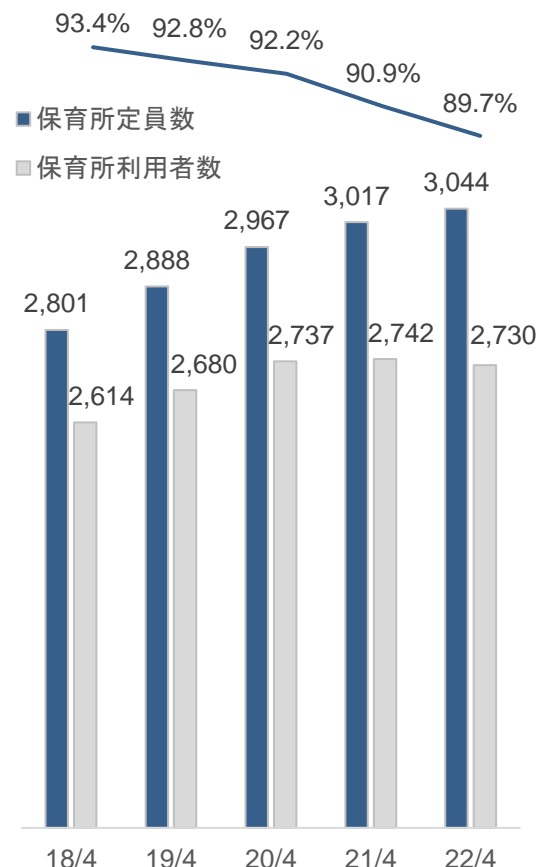
注：当社、JPホールディングス、ライク、さくらさくプラスは、2021年に期末となる決算期の売上高。他社は、2020年に期末となる決算期の売上高

保育所数、定員充足率、待機児童数

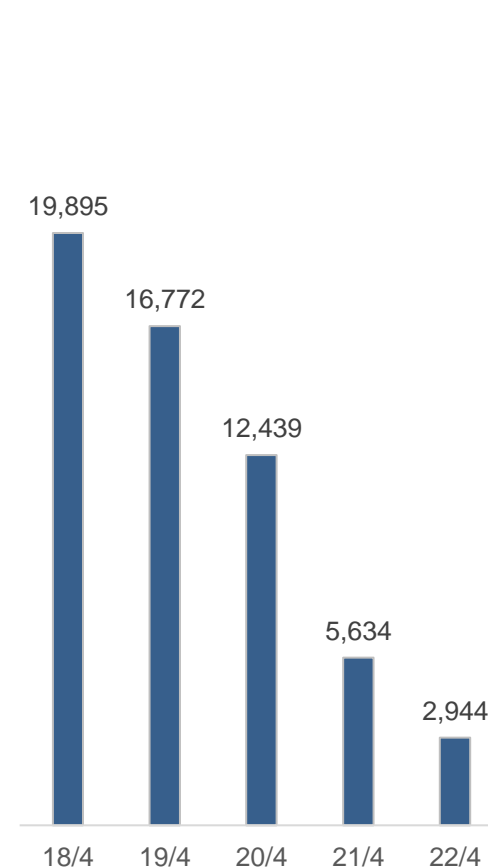
認可保育所数(全国)



保育所の定員と利用状況(千人)



全国待機児童数(人)



出所：厚生労働省

	設置基準	主な運営収入
認可保育所	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童福祉法に基づく国基準の施設 ● 設置に際して、都道府県知事等の認可が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国および自治体が負担する施設型給付を委託費として受領
独立認定保育所 (自治体基準)	<ul style="list-style-type: none"> ● 認可ではないが、自治体(東京都や横浜市etc.)独自の基準を満たした施設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 制度を定めた自治体から交付される運営費補助金 ● 利用者からの保育料
企業主導型保育所	<ul style="list-style-type: none"> ● 内閣府が開始した企業向け助成制度に基づき設置された施設 ● 設置企業の事業所内保育と地域に開放された公的保育所の両側面を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業主導型保育事業費補助金実施要綱に基づき児童育成協会から交付される補助金 ● 利用者からの保育料
認可等以外の保育所	<ul style="list-style-type: none"> ● 認可や認証等以外の施設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者からの保育料
事業所内保育所	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業会社が社員向けに事業所の一部を活用して運営する施設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業会社から運営会社への委託料と利用者からの保育料 ● 自治体から運営費が交付される場合も

